

2015年7月30日

## 観光庁長官より第1旅客ターミナル前「蓮の和風庭園」に対して 感謝状が授与されます

成田空港では、海外からご到着されたお客様をお出迎えするシンボルとして、第1旅客ターミナルビル前に日本由来の「大賀蓮」を中心とした「蓮の和風庭園」をオープンいたしました。

この庭園は、日本の玄関口である成田空港において、多くの外国人旅行者に日本の魅力に触れ、楽しんでいただくことにより、和の心のおもてなしに寄与したとして、この度、観光庁長官より感謝状が授与されることになりましたので、お知らせいたします。

蓮の花は古くから平和の象徴として愛され、なかでも「大賀蓮」は日本を代表する蓮として、アジア諸国を中心に広く栽培されています。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、年々増え続ける海外からのお客様に、可憐な蓮の花と和風庭園を楽しんでいただけるよう取り組んで参ります。

### 【贈呈式】

#### ➤ 日時

2015年7月31日(金) 14:00

#### ➤ 場所

観光庁長官室

#### ➤ 当社出席者

代表取締役社長 夏目 誠



### 大賀蓮(千葉県指定天然記念物)

昭和26年、千葉市にある東京大学検見川運動場の遺跡調査の際に、古代地層から約2,000年前の種子が発見され、その後昭和29年に千葉県の天然記念物に指定、中国・アジアと世界中に広がっていきました。

成田空港の「大賀蓮」の育成にあたっては、千葉市、香取市及び蓮文化研究会の南定雄会長のご指導ご協力をいただいております。

(別紙)

○2015年6月22日に行われたオープン記念式典の様子

